

授業科目

学校保健活動論

担当教員名 増田 明美	対象学年	2	対象学科	看護
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	15

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	◎	◎	○

授業の概要

学校保健は公衆衛生の一分野であり、地域の保健活動において地域保健、産業保健と並ぶ保健活動である。本授業では学校教育の中で行われている健康支援の活動について学ぶ。

授業の目的

地域の保健活動における学校保健について、活動の目的・対象・方法を学ぶ。

学習目標

1. 学校保健の制度や活動体制について説明できる。
2. 学校保健における健康問題について理解できる。
3. 養護教諭の役割について理解できる。
4. 学校における健康支援活動について理解できる。
5. 学校保健と地域保健との連携について説明できる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	地域保健と学校保健	講義	増田明美
1	学校教育と学校保健(学校安全含む)	講義	増田明美
1	学校教育と学校保健(学校安全含む)	講義・演習	増田明美
4	子どもの健康課題と健康支援（養護教諭の役割）	講義	増田明美
5	子どもの健康課題と健康支援（養護教諭の役割）	講義	増田明美
6	保健室経営と養護教諭の活動	講義	増田明美
7	学校保健と地域保健の連携	講義	増田明美
8	まとめ：学校における健康支援	講義	増田明美

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	公衆衛生看護学概論で使用了テキスト					
	国民衛生の動向					
参考書						
その他の資料						

評価方法

試験（70～80％）および提出物・授業参加態度（20～30％）

履修上の留意点

主体的に授業に参加してください。

オフィスアワー・連絡先

授業の初回に提示します。